

2023年4月6日
住友電気工業株式会社

鋼・鋳鉄加工用超硬コーティングドリル 「マルチドリル MDH 型」を開発、販売開始

住友電気工業株式会社（本社：大阪市中央区、社長：井上 治、以下 当社）は、高能率加工用ドリル「マルチドリル MDH 型」を開発し、2023年4月より販売を開始します。

近年、自動車産業をはじめとする各産業分野で GX（グリーントランスフォーメーション）の実現に向けて、消費電力量・CO2 排出量の削減が可能である、高能率加工に特化した工具への需要が高まっています。当社はこれらの要望に応えるため、このたび「マルチドリル MDH 型」を新たに開発しました。鋼・鋳鉄の穴あけ加工において、従来品に対して加工負荷を大きく低減しつつ、耐欠損性を高めた切れ刃形状により安定した高能率加工を実現します。



鋼・鋳鉄加工用超硬コーティングドリル
「マルチドリル MDH 型」

1. 特長

（1）優れた加工安定性

独創的な新シンニング形状「RP シンニング」の効果により、切りくず排出性を向上することで大幅な加工負荷の低減を実現、高能率条件でも安定した加工が可能です。

- (2) 耐欠損性を高めた新切刃形状
最適化された独自の切刃形状によって応力集中を抑制し、耐欠損性を向上します。
- (3) 新 PVD コーティングにより工具損傷を抑制
耐摩耗性と耐欠損性を両立した新 PVD コーティング「HF コート」の採用により幅広い切削条件で安定した加工を実現します。

2. ラインアップ

MDH-H 型（内部給油式） 計 317 型番
工具径 $\phi 3.0 \sim 14.0$ mm
適用加工深さ L/D=3,5,8

3. 販売計画

初年度 3.0 億円/年、2 年後 6.0 億円/年

4. 価格

13,100 円～51,100 円（税抜）

以 上